



厚生労働省北海道労働局発表
平成29年6月30日

担
当

厚生労働省北海道労働局
職業安定部職業安定課
課長 曾根 文儀
地方労働市場情報官 須貝 清張
電話(011)-709-2311
(内線3673)

北海道ブロックの雇用動向について

(平成29年1～3月四半期分)

厚生労働省では、平成29年1～3月四半期分の全国各ブロック別に雇用動向を公表しました。

北海道労働局としても、これに合わせ雇用動向におけるトピック等を含む雇用動向を公表します。

北海道ブロックの雇用動向

【平成29年1－3月期の雇用情勢判断】
「雇用情勢は、改善が進んでいる」 （判断維持）

	平成29年1－3月期						
	就業地別 有効求人倍率	受雇地別 有効求人倍率	新規求人数 増減率	新規求職者数 増減率	正社員 有効求人倍率	雇用保険 被保険者数 増減率	雇用保険 受給者実人員数 増減率
	【季調値】 (対前期差) <small>(単位:倍、ポイント)</small>	【季調値】 (対前期差) <small>(単位:倍、ポイント)</small>	【季調値】 (対前期比) <small>(単位:%)</small>	【季調値】 (対前期比) <small>(単位:%)</small>	【原数値】 (対前年同期差) <small>(単位:倍、ポイント)</small>	【原数値】 (対前年同期比) <small>(単位:%)</small>	【原数値】 (対前年同期比) <small>(単位:%)</small>
北海道 ブロック	1.15 (+0.03)	1.10 (+0.02)	0.3	2.5	0.69 (+0.07)	2.3	-7.3
〇〇 県							
〇〇 県							
〇〇 県							
〇〇 県							
〇〇 県							

※ 雇用保険被保険者数については、一般、高年齢、特例被保険者の合計値。雇用保険受給者実人員については、一般被保険者の数値である。

雇用動向におけるトピック

- アジアを中心とした観光客が依然好調のため、札幌などの道央圏や温泉観光地での宿泊業、卸売・小売業等では人手不足となっている。
- 建設業については、公共工事が前年を上回る見通しであり、昨年の台風による復旧工事が道東地域を中心に増加している。また、札幌を中心にマンション建設が予定されており金属関係製造業等とともに好調である。
- 平成28年3月に函館市に開業した北海道新幹線については、道外からの観光客の増加や東南アジアを中心とした外国人観光客の増加につながった。
しかし、開業後1年を経過し、新幹線利用者は落ち着いてきており、今後の観光客の集客方法等が雇用にも影響される可能性があることから注視が必要と思われる。
- 道南地域(函館市等)では、5年前の半分以下となるスルメイカの記録的な不漁が深刻となり、水産加工業者は、原料を確保のため輸入品にシフトしたり、農産物加工に進出して対応していることから今後の動向に注視する必要がある。
- 平成28年の台風10号により、十勝地域(帯広市ほか)を中心に、ジャガイモやたまねぎ等の農産物に甚大な被害があり、ジャガイモの供給を行っていた農協の加工場で雇用調整助成金を活用している。また、これにより原材料不足のため大手菓子メーカーがポテトチップの販売を中止した。

企業の生の声

<女性の活躍推進について>

- 育休取得に取り組んでいるが、店舗の女性社員は妊娠・出産を機に離職する傾向にある。本社管理部門の女性社員の中には、育休取得者がいる。(飲食業)
- 北海道内の女性の傾向として、結婚を機に辞める傾向にある。そのような意識が強い。女性の平均勤続年数は13年である。いったん離職しても、離職時の処遇で復職できるようにし、女性の復職を促している。(乳製品製造業)
- 建設業は男の世界といった感覚が強いが、人材確保の観点からも技術職の女性社員を今後増やしていこうと考えている。入社希望の女性も現場管理をしたいという人が増えてきており、以前とは意識が変わってきている。(建設業)
- 交代勤務への抵抗があるのか、女性の応募はまずない。グループ全体でも、製造部門には女性はいない。品質管理部門では女性を採用している。本社人事部において、製造部門への女性採用について、全国いずれかの工場をモデル職場にし、採用に当たった課題等を検討し、全国の工場に展開することを進めている。(製紙業)

担当窓口の声

<学卒窓口>

○ 事業主

- ・ IT関連の「情報通信業」からの求人が大きく減少したが、「建設業」、「医療・福祉」、「宿泊業・飲食サービス業」及び「卸売業・小売業」などの人手不足産業からの求人の増加が目につき、求人申し込みの時期も6月に集中するなど早期申し込みが定着してきた。
- ・ 昨年は求人提出が遅く充足できなかったが、今年は求人を早く出して良い人材を採用することができた。(建設業)
- ・ 若年技術者は採用したいが、社内研修・訓練をする余裕がなく求人申し込みは見合わせている。大企業に生徒の目が向いており、なかなか応募者が来てくれない。(建設業)
- ・ 企業として高校生の採用にあたり重視するところを聞いたところ、「人柄」及び「コミュニケーション能力」と挙げる企業が多くあった。
- ・ 大手ホテル業は、人手不足が深刻化しているため、北海道新幹線開業に伴い、函館勤務であれば休日を利用して東北などへ帰省できることから、東北出身者の採用に向け、東北各地での採用活動を行っている。

○ 卒業生

- ・ 求人票の内容で重視する欄を聞いたところ、「仕事の内容」、「事業内容・会社の特徴」という回答が多くあった。